

種 類	市況の概要
野 菜	<p>入荷量は、2月からの曇天や日照不足、低温の影響によって、野菜で全般的に入荷が減少し、全体として、前年同期を6%下回る入荷となった。</p> <p>価格は、入荷減であったものの、輸入物の単価安の影響もあり、全体として、ほぼ前年並みとなった。</p> <p>品目別には、キャベツ、きゅうり、ピーマン、たまねぎ、たけのこが生育期の天候不順によって不作となったことから入荷減となり、価格は、前年同期を上回った。</p> <p>はくさい、長大根は、秋冬物の前倒し出荷と春物の天候不順による出遅れによって、入荷減であったものの、価格は、需要が伸びず、前年同期を下回った。</p> <p>葉菜類は、入荷が減少し、価格は、ほぼ前年並みとなった。</p> <p>果菜類は、入荷が減少し、価格は、ほぼ前年並みとなった。</p> <p>根菜類は、入荷が減少し、価格は、ほぼ前年並みとなった。</p> <p>土物類は、入荷が減少し、単価安となった。</p>
果 実	<p>入荷量は、主要品目の中で、りんごは、ほぼ前年並みの入荷となったものの、柑橘類、いちごが生育期の天候不順の影響により入荷減となったことから、全体としては、前年同期を10%下回った。</p> <p>価格は、入荷減によって、前年同期を12%上回った。</p> <p>柑橘類は、入荷が減少し、単価高となった。</p> <p>りんごは、入荷がほぼ前年並みで、単価高となった。</p> <p>メロンは、入荷が減少し、単価高となった。</p> <p>いちごは、入荷が減少し、単価高となった。</p>

	市況の概要
はくさい	<p>長崎,熊本,愛知,兵庫を中心に,秋冬物の愛知,兵庫産の前進出荷と,春物の長崎,熊本産の小玉傾向もあり,前年同期を9%下回る入荷となった。</p> <p>価格は,入荷減であったものの,需要が伸びず,前年同期を31%下回った。</p>
ほうれんそう	<p>京都,徳島を中心に,各産地ともに生育が順調となり,前年同期を8%上回る入荷となった。</p> <p>価格は,入荷増により,高値であった前年同期を24%下回った。</p>
キャベツ	<p>愛知,兵庫を中心に,各産地ともに曇天と日照不足の影響により,小玉傾向であったことから,前年同期を8%下回る入荷となった。</p> <p>価格は,入荷減と加工・業務需要の伸びが大きく,安値であった前年同期を56%上回った。</p>
レタス	<p>兵庫,徳島,茨城を中心に,各産地とも曇天と日照不足で小玉傾向となったものの,ほぼ前年並みの入荷となった。</p> <p>価格は,一般需要が伸びたことから,前年同期を6%上回った。</p>
きゅうり	<p>宮崎,高知,滋賀を中心に,宮崎を除く産地で,曇天と日照不足によって前年同期を11%下回る入荷となった。</p> <p>価格は,入荷減と消費の伸びもあって,前年同期を14%上回った。</p>
トマト	<p>熊本,福岡,三重を中心に,各産地とも天候不順の影響により,小玉化傾向となったものの,ほぼ前年並みの入荷となった。</p> <p>価格は,大玉果と小玉果で価格差があったものの,前年同期を7%下回った。</p>
ピーマン	<p>主力の宮崎,高知を中心に,各産地とも天候不順の影響によって,入荷増となった前年同期を14%下回る入荷となった。</p> <p>価格は,入荷減によって,安値であった前年同期を45%上回った。</p>
長大根	<p>長崎,滋賀,徳島を中心に,秋冬物の徳島産が台風被害で少なかったことと,今後主力となる長崎産が低温の影響による出遅れもあって,前年同期を8%下回る入荷となった。</p> <p>価格は,入荷減となったものの,需要が伸びず,前年同期を8%下回った。</p>

<p>ばれいしょ (メイクインを含む)</p>	<p>北海道,鹿児島を中心に,主力である鹿児島産が,ばれいしょの雨による不作と,メイクインが小玉傾向であったものの,全体としては,ほぼ前年並みの入荷となった。</p> <p>価格は,小玉傾向により,前年同期を20%下回った。</p>
<p>たまねぎ</p>	<p>北海道,静岡,兵庫を中心の入荷で,各産地とも昨年からの天候不順で入荷減となったことから,輸入で対応したにも関わらず,前年同期を5%下回る入荷となった。</p> <p>価格は,国産品が入荷減により高値となったため,全体としては,前年同期を18%上回った。</p>
<p>たけのこ</p>	<p>京都,徳島,福岡を中心に,各産地ともに,昨年夏の乾燥と台風被害に加えて,春先の天候不順により,前年同期を36%下回る入荷となった。</p> <p>価格は,京都産を始めとした国内産が入荷減により単価高となったものの,単価安の輸入物が増加したこともあって,全体として,ほぼ前年並みとなった。</p>

主要品目	市況の概要
伊 予 柑	<p>主力の愛媛,和歌山を中心に,台風以降の好天によって秀品率も高く,前年同期を3%上回る入荷となった。</p> <p>価格は,入荷増となったものの,消費が伸びたこともあって,前年同期を9%上回った。</p>
ふ じ (サンふじ含む)	<p>主力の青森産の貯蔵ものを中心に順調に出荷され,前年同期を6%上回る入荷となった。</p> <p>価格は,入荷増となったものの,果実全般の品薄により消費が伸びたこともあって,ほぼ前年並みとなった。</p>
アールス	<p>静岡,高知,宮崎を中心に,宮崎産の作付が減少して,入荷減となったことが影響して,前年同期を21%下回る入荷となった。</p> <p>価格は,入荷減によって前年同期を16%上回った。</p>
いちご	<p>熊本,福岡を中心に,低温による生育の遅れによって,前年同期を21%下回る入荷となった。</p> <p>価格は,入荷減と新品種への更新により消費が伸びたことから,前年同期を32%上回った。</p>